

競技上の注意等

第80回 国民スポーツ大会卓球競技青森県選手選考会

審判長 澤田 敦

本大会の競技ルールは、現行の日本卓球ルールを適用して実施します。

1. 試合方法は
 - ・試合は全て個人戦とし、11本5ゲームマッチで行う。
 - ・タイムアウト制は適用しない。ただし、決勝リーグ戦より採用する。
2. 使用球は
 - ・(公財)日本卓球協会公認プラスチック球40mm(ホワイト)のみとします。
 - ニッタクプレミアム・VICTAS・バタフライ(R40+)の3種類から選択してください。
3. ラケット、ラバーについては、JTAA、ITTFのマークの付いているものを使用してください。JTAAの付いていない外国製ラケットを使用する場合は、試合前に審判長の許可を受けて下さい。
4. ゼッケンは(公財)日本卓球協会指定「2026年度用」のものを使用してください。
5. アドバイザーについて
 - ・アドバイザーのベンチ入りを認める。ただし、ベンチの掛け持ちは、2ヶ所までとします。
6. 審判について
 - ・審判は敗者審判としますが、第1試合の審判は、タイムテーブルの欄に記載されていますのでご協力をお願いします。決勝リーグ戦は、主任審判員が行う。
7. その他の注意事項
 - ・試合はタイムテーブルに従って進行しますので、試合ごとの選手の呼び出しはありません。
 - 選手は、試合の進行を確認し前の試合が終わり次第コートに入るようお願いいたします。
 - 予選トーナメントの後、決勝リーグ戦を行うまで試合順序を決めるために多少時間をいただきますのでご了承ください。
8. 選手選考については
 - ・詳しくは、大会要項に記載してありますのでご覧ください。
 - ・前年度、国民スポーツ大会に出場した選手は、予選トーナメント戦を免除し、決勝リーグ戦からの参加とする。決勝リーグ戦は、8名で行う。予選トーナメント戦は、4ブロックに分けて行い、決勝リーグ戦の対象者は、予選ブロック1位と、2位の4名の中で得点率の上位より選出する。予選トーナメント戦の対戦成績は、決勝リーグ戦に持ち越すこととする。また、申込人数により試合方法を変更することがある。
 - ・優先選手が国民スポーツ大会に出場可能な場合は、優先選手が優先的に国民スポーツ大会の代表選手となります。
 - ・東北総合スポーツ大会及び国民スポーツ大会の選手選考は、青森県卓球連盟常任理事会において決定します。

※優先選手 成年男子：神 巧也 高木和 卓 及川 瑞基 成年女子：工藤 夢 船場 清華
少年男子：小林 流碧 中村 史門 少年女子：奥川 みこと 福土 心菜
※少年男女はあおもり国スポポイント表 累計ポイント上位2名

東北・全国大会日程

◆東北総合スポーツ大会兼国民スポーツ大会予選会日程

期日：令和8年 8月28日(金)～30日(日)

会場：福島県 まるさん・あったまるアリーナ

◆国民スポーツ大会日程

期日：令和8年10月11日(日)～10月15日(木)

会場：青森県 カクヒログループスーパーアリーナ